

平成30年度 制度改正 & 報酬改定の 対応を解説

【講師】

田中 元氏

介護福祉ジャーナリスト

筒井 祐智氏

(株)早稲田エルダリー
ヘルス事業団
代表取締役社長

3か月で事業所の経営・運営体質を改善し土台を盤石に！
介護保険制度改正・報酬改定後も安定経営を続けるために

[デイサービス]の 運営体質改善&事例研究

- マイナス改定が確実なデイサービス事業…生き残るために今なすべきことは？
- 自立支援インセンティブ導入に向けて「お世話型・預かり型」からの脱却を
- さらに独自の介護保険外サービスで、制度に依存しない収益構造の構築を図る
- 早稲田イーライフの事例から「自立支援」「保険外サービス」の実態を学ぶ

ご 案 内

2018年度の介護報酬改定では、自立支援に資する取組みで成果を挙げた事業所に対するインセンティブの導入が見込まれています。よって「お世話型・預かり型」が中心となっているデイサービスは減収となる見込みで、これからは機能訓練等の結果が問われてきます。

また介護報酬が抑制される流れにあって、より一層注目を集めているのが「介護保険外サービス」です。地域住民や軽度者へのサービス提供など、独自の保険外サービスの提供が今後の事業継続のためのカギとなってきます。

さらに、10～20年後を見据えて経営・運営体質を改善していくためには、事業所の理念・ビジョンを明確化したうえで、運営上の課題を抽出し、その一つひとつを解決に導くことで、事業の土台を盤石にすることが必要です。

本セミナーは、第Ⅰ講座にて介護・福祉に精通するジャーナリスト田中元氏より報酬改定の内容とポイントから、今後も生き残るためのデイサービス事業の経営・運営体質改善手法などを解説。第Ⅱ講座にて全国にデイサービスをFC展開し、先進的に「自立支援」「介護保険外サービス」を提供する(株)早稲田エルダリーヘルス事業団 代表取締役社長 筒井祐智氏より、これからの時代に沿ったデイサービス事業の戦略構築手法を、豊富な事例をもとに開示いただきます。

日 時 2018年2月21日(水) 13:00～17:00

会 場 東京ガーデンパレス

東京都文京区湯島1-7-5

TEL.03-3813-6211(代)

※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。

参 加 費 43,200円(1名様につき)

(消費税及び地方消費税3,200円を含む)

●同一申込書にて2名様以上参加の場合

38,880円(1名様につき)

(消費税及び地方消費税2,880円を含む)

※テキスト・コーヒー代を含む

主 催 総合ユニコム株式会社
刊 シニアビジネスマーケット

〒104-0031

東京都中央区京橋2-10-2 ぬ利彦ビル南館6階

TEL. 03-3563-0025(代表)

ダイレクトメールの送付先変更・中止をご希望者は、お手数ですが、封筒ラベルにご要件を記入の上、弊社企画事業部(FAX.03-3564-2560)迄ご連絡ください。

※弊社ホームページからも、本セミナーはお申込みいただけます！
<http://www.sogo-unicom.co.jp>

お申込み先 ▶ FAXフリーダイヤル ☎ 0120-05-2560

※FAXフリーダイヤル不通時はFAX.03-3564-2560迄おかけ直してください。

お問合せ先 ▶ 総合ユニコム(株) 企画事業部 TEL.03-3563-0099(直通)

参加申込書

[デイサービス]の運営体質改善&事例研究

●会社名(フリガナ)	●貴社業種
●所在地(〒)	●振込予定日(月 日)
	●当日現金支払い希望… <input type="checkbox"/>
	●ご担当者名()
TEL. ()	FAX. ()
●出席者名①(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	
●出席者名②(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	

●お申込み方法

- ・左記「参加申込書」にご記入後、上記FAXにてお申込みください。参加者宛に「参加証 / 請求書 / 銀行振込用紙」をご郵送いたします。「参加証」は当日ご持参いただき、会場受付に「お名刺1枚」と共にお渡し願います。
- ・開催直前や当日のお申込みもお受けいたします。その場合は、FAXにて「参加証」をご送付いたしますので、必ずFAX番号の明記をお願いいたします。なお、お支払方法につきましては、別途ご連絡をさせていただきます。

●参加費のお支払について

- ・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
- ・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
- ・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
- ・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に印をご記入願います。

●お申込者が参加できない場合について

- ・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名刺1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。

●キャンセルについて

- ・開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名 / 氏名 / 電話番号 / 返金先銀行口座(振込済みの場合)」を明記の上、FAX(03-3564-2560)にて必ずご連絡ください。
- ・返金手数料として2,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。

●その他ご連絡事項

- ・お座席は受付順を基本に当りて指定させていただきます。
- ・会場内は禁煙です。講演中の録音・録画、PC・携帯電話等の使用はお断りいたします。
- ・ご記入いただいた個人情報、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
- ・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。なお、その際の交通費の払い戻しやキャンセル料の負担はいたしかねますので、予めご了承ください。

[デイサービス]の運営体質改善&事例研究

セミナープログラム&タイムスケジュール

講師プロフィール

【第I講座】13:00~15:00

デイサービス事業の経営・運営体質改善と 制度改正&報酬改定後も生き残るためのポイント

I. デイサービスの事業環境

- 通所介護、介護予防通所介護、地域密着型デイ、認知症対応型デイ、お泊りデイ等、各業態の現状

II. 平成30年度介護保険制度改正&報酬改定の内容と 事業への影響

- デイサービスの基本報酬はどの程度のマイナス改定となるか？
(特に大規模デイを中心とした減算の状況)
- 「お世話型介護」は生き残れない？
(自立支援介護にシフト——要介護度改善にかかるアウトカム評価の導入。
医療機関を含めたリハビリ専門職との連携で加算)
- サービス提供時間区分が一時間単位へ
- 共生型サービスの可能性——介護事業者が障害福祉へ参入するためには？
- 科学的介護に向けた対応は？ 重度者、認知症者対応は？

III. 今日から3か月でできる！ 経営・運営体質改善手法

- 介護資源としてのデイサービスの重要性
- 本来のニーズを理解し、事業所のビジョンを明確化
- デイでの生活は「点」でしかない。利用者の生活の全体像を視野に入れているか？
- 事業を一つずつ棚卸しし、課題を抽出。体質改善へ

IV. 人手不足時代における人材確保・定着手法

- 事業所の理念・ビジョンを共有し、職員のモチベーションを高める

V. 地域ニーズに合わせた運営戦略の立て方

VI. 介護保険に依存しない

「介護保険外(自費)サービス」の可能性

【第II講座】15:15~17:00

デイサービスにおける

「自立支援」と「介護保険外サービス」の事例

——すべての直営店で事業所評価加算を取得する
介護予防特化型デイの取組み

I. 介護予防特化型デイサービス「早稲田イーライフ」 開設の経緯と事業概要

II. 「自立支援」「介護予防」への取組み

- 大学と連携、開発した介護予防運動プログラムを提供
- 一人ひとりに応じた運動プログラムの提供(トレーニング機器、レッドコードなど)
- 体調の変化や毎日の運動を「見える化」し、利用者の意欲を高める

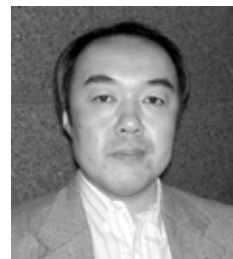
III. 利用者ニーズに応える多様な「介護保険外サービス」

- 利用者の「脱介護」を目標に、真のニーズに応えるサービス提供
- 「認知症予防セミナー」「オリジナルトレーニンググッズ販売」
「時間外にフィットネスクラブとして地域に開放」他
- 新規サービス開発の手法

VI. 制度改正&報酬改定への対応と運営上の課題

V. 今後の展開

- 海外進出の可能性



【第I講座】

田中 元

介護福祉ジャーナリスト

たなか・はじめ●群馬県出身。立教大学法学部卒業後、雑誌・書籍の編集業務を経てフリーに。介護保険制度スタート以前の1997年から、高齢者の自立支援介護等をテーマとした取材、執筆、講演、ラジオ出演等の活動を行なっている。現在、ケアマネジャー向けサイト「ケアマネドットコム」(株エス・エム・エス)で、解説記事を週2回掲載。主な著書に、『大逆転! デイサービスで成功する新発想法』『介護リーダーの問題解決マップ』(以上、ぱる出版)、『2017-18年度施行 改正介護保険早わかり』『スタッフに「辞める!」と言わせない介護現場のマネジメント』(以上、自由国民社)などがある。



【第II講座】

筒井 祐智

株式会社早稲田エルダリーヘルス事業団
代表取締役社長

つつい・よしとも●1976年福岡県出身。慶應義塾大学法学部政治学科卒業。都市銀行、医療コンサルティング会社を経て医療法人相生会入職。臨床試験実施業務、クリニック、介護事業所の新規立ち上げ、人事業務に従事した後、同医療法人グループ内の医薬品開発受託機関において経営企画部門責任者として株式上場、M&A、新規事業等を担当、その他、治験施設支援機関、医薬情報出版社、動物薬マーケティング支援会社、有料老人ホーム運営会社の役員を歴任。2014年9月より現職。早稲田大学エルダリーヘルス研究所招聘研究員。

本セミナーをはじめ月刊誌・
資料集・書籍は、WEBでも
お申し込みいただけます。



<http://www.sogo-unicom.co.jp>